

平成22年度 音楽文化振興事業(いずみホール)

1. 平成22年度の概況

いずみホールは主催公演の開催等を通じてクラシック音楽文化の振興に寄与しています。平成22年度については、総稼動日数が230日のうち、主催公演は35公演であり、共催公演を含めた公演数は49公演にのびりました。年間の入場者総数は132,509人となっています。また、平成2年度のオープン以来の入場者は280万人を超えました。

主催公演は例年並みの公演数で推移しましたが、貸館公演数は昨年度に続きやや減少しました。世界的な景気後退の影響を受け、多額の経費がかかるうえ、821席というキャパシティを埋めることが難しくなってきたことによる個人リサイタルの減少、オーケストラ、オペラ団などの演奏団体の厳しい経営環境などが要因と思われます。

	平成22年度 ()は前年度		オープン以来	
	公演数	入場者数	公演数	入場者数
主 催 公 演	35 (32)	22, 134 (17,974)	772	455, 303
共 催 公 演	14 (3)	8, 767 (1,769)		
貸館(一般公演)	181(185)	101, 608(103,738)	4, 277	2, 355, 110
貸館(レコーディング、式典等)	0 (14)			
合 計	230(234)	132, 509(123,481)	5, 049	2, 810, 413

(注) 平成22年度の共催14公演には大阪市音楽団との子供向け鑑賞会の8公演を含む。
また、貸館(一般公演)にはリハーサル使用3回を含む。

平成22年度はいずみホール満20周年に当たり、主催公演としては記念ガラ・コンサートと記念オペラ「ランスへの旅」で幕を開けました。いずれも早々に完売し、聴衆のこの20周年事業に対する期待の高さが窺える公演となりました。

年間企画では、この年は大作曲家ショパン、シューマンの生誕200年に当たるため、春から夏にかけてショパン・シリーズを3公演、秋にはシューマンに特化したシリーズを5企画6公演開催いたしました。ショパン・シリーズではそれぞれ「名器」「名曲」「名手」に焦点を当て、ショパンと同時代のピアノを登場させるなど独創的な企画を打ち出し、ショパンの人気と相まって各公演とも盛況に終えることができました。シューマン・シリーズは歌、ピアノ、室内楽、オーケストラとさまざまなジャンルに亘って聴いていただきました。最初の室内楽では大物ピアニスト、ツィメルマンが登場したこともあり満席となりましたが、それ以降の公演は作曲家の人気度が低いこともあり入場者数は伸び悩みました。最後のヤルヴィ/ドイツ・カンマーフィルによる交響曲全曲演奏ということで注目を集めましたが、批評家・マスコミからは高い評価を得たものの満席には至りませんでした。

4年目を迎えたドイツ・ライブツィヒのバッハ・アルヒーフの企画協力による「バッハ/オルガン

作品連続演奏会」、レジデント・オーケストラであるいずみシンフォニエッタ大阪の定期演奏会など、ホール独自の制作による企画も好評を博しました。

ほかにも、19年目を迎え、74回を数えた「ランチタイム・コンサート」、若い客層をターゲットにした「MUSIC SUPPLEMENT」、子ども向け企画として定着してきた「子どもカレッジ」、西村朗の音楽講座など、多彩なラインアップで、地域への音楽文化の普及に努めています。

次世代育成の取り組みとして、大阪市音楽団との連携で、小中学生にクオリティの高い演奏を体験してもらう企画も継続して行い、6000人近い子供たちがいずみホールを体験していただきました。また、主催公演のバルコニー席のうち一定数を若者に無料提供するユースシートの創設は、他に類を見ない画期的な試みと大きな反響がありました。

2. 平成22年度主催公演

【年間主催公演一覧表】

日程	区分	内容
4/10	主催	20周年記念ガラ・コンサート
4/17	主催	いずみホール・オペラ ～ ランスへの旅
5/14	主催	ショパン・シリーズ① 菊池洋子
5/18	主催	ランチタイム・コンサート vol. 72 ～ オルガン・デュオ
5/18～21	共催	大阪市音楽団 小学生合同鑑賞会
5/25	主催	パユ/ピノック/マンソン
6/11	主催	小曾根真&ゲイリー・バートン
6/25	主催	ショパン・シリーズ② イリーナ・メジューエワ
7/8	主催	いずみシンフォニエッタ大阪 第25回定期演奏会
7/14	主催	バッハ・オルガン連続演奏会 ～ ハンス・ファギウス
7/23	主催	ショパン・シリーズ③ ジャン＝マルク・ルイサダ
7/26・29	主催	職場ふれあいコンサート
8/7	普及	いずみ子どもカレッジ2010
8/31	普及	手紙でつづる クララ＝ロベルト・シューマン
9/15	主催	平日午後2時コンサート ～ クラシックな歌謡曲
9/16	共催	大阪フィルハーモニー交響楽団 いずみホール特別演奏会
9/28	主催	ランチタイム・コンサート vol. 73 ～ 北野徹パーカッショングループ
9/29	主催	シューマン・シリーズ① クリスティアン・ツイメルマン&ハーゲン弦楽四重奏団
10/21	共催	小菅 優 ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ全曲演奏会①
10/29	主催	シューマン・シリーズ② 歌曲の年「結婚の年に歌う」
11/5	主催	庄司紗矢香&ジャンルカ・カシオーリ ベートーヴェン・ヴァイオリン・ソナタ

11/10	主催	シューマン・シリーズ③ 河村尚子ピアノ・リサイタル
11/18	主催	シューマン・シリーズ④ 晩年の作品「黄昏に抗して」
11/25	共催	グランプリ・コンサート
12/1	主催	シューマン・シリーズ⑤ 交響曲全曲演奏会① ヤルヴィ/ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団
12/2	主催	シューマン・シリーズ⑥ 交響曲全曲演奏会② ヤルヴィ/ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団
12/6	主催	ランチタイム・コンサート vol. 74 ～ ピアノ・デュオ「デュオール」
12/9	主催	樫本大進 ベートーヴェン・ヴァイオリン・ソナタ
12/18	主催	クリスマス・コンサート ～ シネマでクリスマス
12/26	共催	バッハ・コレギウム・ジャパン「メサイヤ」
1/7	主催	ニューイヤー・コンサート ～ ウィーン・リング・アンサンブル
2/10	普及	いずみホール音楽講座 ～ 西村朗
2/18	主催	アンドラーシュ・シフ ピアノ・リサイタル
2/26	主催	いずみシンフォニエッタ大阪 第26回定期演奏会
3/11	主催	ミュージック・サプリ⑥ いちむじん
3/21	主催	バッハ・オルガン作品連続演奏会 ～ ヴォルフガング・ツェラー
3/22	普及	オルガン・マスタークラス
3/28	主催	ランチタイム・コンサート vol.75 ～ 古武道
3/30	主催	日本のうた ～ クラシックな歌謡曲



(開館20周年記念ガラ・コンサート)

主催公演の詳細は次のとおりです。

記念公演

公演日	公演名、主な出演者、演奏曲目、コメント	入場者数
4/10 (土)	いずみホール開館20周年記念ガラ・コンサート「そして明日へ」 東儀秀樹、小山実稚恵、幸田浩子、土橋 薫、飯森範親、 関西フィルハーモニー ほか チャイコフスキー:ピアノ協奏曲 第1番、 J. シュトラウスⅡ:「こうもり」序曲 ほか	771名
	開館20周年を祝うガラ・コンサート。充実した出演者に加え、飽きのこない曲目を選曲。華やかなステージ。	

ショパン2010 ～銘器、名曲、名手でつづる～

公演日	公演名、主な出演者、演奏曲目、コメント	入場者数
5/14 (金)	ショパン2010 ～銘器、名曲、名手でつづる～ Ⅰ. 銘器 菊池洋子 菊池洋子(ピアノ) ショパン:12の練習曲 op. 25、24の前奏曲 op. 28	571名
	生誕200年を記念したショパンのピアノ作品シリーズの1回目。ショパンが愛用したプレイエル製のオリジナル・ピアノでの演奏。	
6/25 (金)	ショパン2010 ～銘器、名曲、名手でつづる～ Ⅱ. 名曲 イリーナ・メジューエワ イリーナ・メジューエワ(ピアノ) ショパン:ワルツ「小犬」、練習曲「別れの曲」、 練習曲「革命」、ポロネーズ「英雄」 ほか	754名
	同シリーズの2回目。ロシア人ながら日本で地道に活動しているピアニストを起用。ショパンの名曲中の名曲ばかりを並べる企画。	
7/23 (金)	ショパン2010 ～銘器、名曲、名手でつづる～ Ⅲ. 名手 ジャン＝マルク・ルイサダ ジャン＝マルク・ルイサダ ショパン:アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ、 シューマン:蝶々 ほか	780名
	シリーズ締めくくり。演奏内容、ショパンへの取り組み、人気等を総合して、ルイサダを起用。	

シューマン2010 ～ロマンの理想を求めて～

協賛:NTT データ、三洋電機、塩野義製薬、竹中工務店、ベルシステム24

助成:文化庁(平成21年度芸術拠点形成事業)

公演日	公演名、主な出演者、演奏曲目、コメント	入場者数
9/29 (水)	I. ベートーヴェンを目指して～室内楽の年 1842年/32歳 クリスチャン・ツィメルマン、ハーゲン弦楽四重奏団 バツェヴィッチ:ピアノ五重奏曲、 シューマン:ピアノ五重奏曲 ほか	784名
	生誕200年を記念したシューマン特集。世界的ピアニストのいずみホール初登場。人気の高いハーゲン弦楽四重奏団との共演は話題になり、盛況となった。	
10/29 (金)	II. 結婚の年に歌う 1840年の歌曲から/30歳 ジョン・エルウイス、渡邊順生 シューマン:「詩人の恋」、「リーダークライス」より、 「ミルテの花」より	352名
	イギリスのベテランテノールと日本における古楽界の第一人者の共演。渡邊氏の平成22年度サントリー音楽賞受賞理由のひとつがこの公演。	
11/10 (水)	III. 飛翔と瞑想 20代のピアノ独奏曲から 河村尚子 シューマン:クライスレリアーナ、アベッグ変奏曲、 フモレスケ ほか	561名
	今もっとも期待されている若手ピアニストひとり。関西出身でもあり、支援してゆきたいアーティストである。	
11/18 (木)	IV. 晩年の作品「黄昏に抗して」 1849～51年/39～41歳 伊藤 恵、加藤知子、宮田 大、藤本一子 シューマン:森の情景、幻想小曲集、 ピアノ三重奏曲 第3番 ほか	420名
	ベテランと若手によるシューマンの晩年の室内楽を特集。	
12/1 (水)	V. 交響曲全曲演奏会① パーヴォ・ヤルヴィ、 ドイツ・カンマー・フィルハーモニー管弦楽団 シューマン:序曲・スケルツォとフィナーレ、 交響曲 第4番、第1番	580名
	今もっとも活躍する指揮者とその手兵のオーケストラによるシューマンの交響曲全曲プロジェクト。	
12/2 (木)	VI. 交響曲全曲演奏会② パーヴォ・ヤルヴィ、 ドイツ・カンマー・フィルハーモニー管弦楽団 シューマン:「マンフレッド」序曲、 交響曲 第2番、第3番「ライン」	614名
	同上。	

新・音楽の未来への旅シリーズ

協賛:きんでん、トランスコスモス、NTT 西日本

助成:文化庁

(平成21年度芸術拠点形成事業、新しい劇場・音楽堂からの創造発信事業)

ローム ミュージック ファンデーション

公演日	公演名、主な出演者、演奏曲目、コメント	入場者数
7/8 (木)	いずみシンフォニエッタ大阪 第25回定期演奏会 「イタリア」 ～400年の時空を超えて 飯森範親、大島弥州夫 ベリオ:シュマンIV、 ストラヴィンスキー:プルチネルラ組曲 ほか	506名
	代表的な室内オーケストラ編成作品から「プルチネルラ組曲」をメインにして、「イタリア」を特集。今年度から定期演奏会を2回とした。	
2/26 (土)	いずみシンフォニエッタ大阪 第26回定期演奏会 「マーラーへのオマージュ」 飯森範親、中丸三千繪 神本真理:プレイフル・シアター マーラー(川島素晴編曲):さすらう若人の歌 ほか	634名
	没後100年のマーラーを特集。ゲストに人気歌手の中丸三千絵を迎えた。	

いずみホール・オペラ

協賛:関西電力、パナソニック・システムソリューションズ・ジャパン

助成:文化庁(平成21年度芸術拠点形成事業)、三菱UFJ信託芸術文化財団

公演日	公演名、主な出演者、演奏曲目、コメント	入場者数
4/17 (土)	いずみホール20周年記念 ～岩田達宗プロデュース～「ランスへの旅」 佐藤美枝子、福原寿美枝、尾崎比佐子、石橋栄実、 清水徹太郎、松本薫平、井原秀人、久保田真澄、 折江忠道、牧野正人、佐藤正浩、 ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 ほか ロッシーニ:オペラ「ランスへの旅」	737名
	2008年に上演し、大好評を博したオペラの再演。20周年記念にふさわしい祝祭的色合いが濃い作品。	

ランチタイム・コンサート

協賛:JTB 西日本

公演日	公演名、主な出演者、演奏曲目、コメント	入場者数
5/18 (火)	ランチタイム・コンサートvol. 72 「オルガン・デュオは、なんと四手四足！」 渡邊清人、渡邊知江美 J. S. バッハ: 目覚めよと呼ぶ声が聞こえ、 スーザ: 星条旗よ永遠なれ ほか	715名
	「アンサンブル」に着目した22年度のシリーズ。1回目はオルガン演奏の可能性を探る企画。オルガン・デュオという珍しい形式での演奏。	
9/28 (火)	ランチタイム・コンサートvol. 73 「音とリズムで世界一周、打楽器アンサンブル」 北野徹とパーカッショングループ大阪 ハチャトゥリアン: 剣の舞、 アンダーソン: フイドル・ファドル ほか	695名
	関西を中心に活躍中のパーカッション・グループを起用。	
12/6 (月)	ランチタイム・コンサートvol. 74 「4手と2台で彩るピアノデュオ」 ピアノデュオ “ドウオール” ショパン: 小犬のワルツ ベートーヴェン: 交響曲 第9番より「歓喜の歌」 ほか	667名
	ピアノ・デュオとしての活動をメインしているグループ。馴染みある小品を前半に、季節に合わせて「歓喜の歌」を後半にプログラミング。	
3/28 (月)	ランチタイム・コンサートvol. 75 「東洋と西洋のコラボレーション」 古武道(古川展生、妹尾 武、藤原道山) 妹尾 武: 翼、藤原道山: 百花繚乱、 古川展生: TANGO-J ほか	753名
	「東洋と西洋のコラボレーション」というタイトルでピアノ、チェロ、尺八でのアンサンブル。トークも交え、親しみやすい内容。	

その他公演

公演日	公演名、主な出演者、演奏曲目、コメント	入場者数
5/25 (火)	Cedyna Special エマニュエル・パユ with トレヴァー・ピノック×ジョナサン・マンソン エマニュエル・パユ(フルート)、 トレヴァー・ピノック(チェンバロ)、 ジョナサン・マンソン(チェロ) J. S. バッハ:フルート・ソナタ、無伴奏チェロ組曲、 ヘンデル:シャコンヌと変奏 ほか	703名
	世界的フルーティストと古楽のパイオニア的アーティストの共演。	
6/11 (金)	YAMAHA PRESENTS IZUMI JAZZ NIGHT 2010 小曾根真&Gary Burton 小曾根真(ピアノ)、ゲイリー・バートン(ヴィブラフォン) ミルト・ジャクソン:Bag's Groove、 チック・コリア: Bud Powell ほか	797名
	人気、実力共に日本トップクラスのジャズピアニストと長年のパートナーである、大御所ゲイリー・バートンとの6年振りの来日公演。	
7/14 (水)	バッハ・オルガン作品連続演奏会Vol. 7 「シンフォニーとしてのオルガン、室内楽としてのオルガン」 ハンス・ファギウス(パイプオルガン)、礒山 雅(お話) J. S. バッハ:プレリュードとフーガ ト長調、 トリオ・ソナタ 第5番 ほか	544名
	バッハ・アルヒーフ・ライプチヒの協力のもと開催しているシリーズの第7回。スウェーデンのオルガニストを独自で招聘。	
7/26 (月) 7/29 (木)	職場ふれあいコンサート 川瀬賢太郎(指揮)、大阪交響楽団 モーツァルト:フィガロの結婚序曲、スメタナ:モルダウ、 チャイコフスキー:花のワルツ ほか	570名 607名
8/31 (火)	手紙と演奏で紡ぐ ロベルトークララ「シューマン愛の軌跡」 熊本マリ(ピアノ)、石田純一(朗読) シューマン:子供の情景、献呈 ほか	436名
	シューマン企画に興味を持ってもらうための企画。テレビ等で活躍する俳優石田純一による朗読とトーク、熊本マリさんのシューマン演奏。	

公演日	公演名、主な出演者、演奏曲目、コメント	入場者数
9/15 (水)	平日午後2時コンサート 日本のうた〜クラシックな歌謡曲 小泉恵子(ソプラノ)、田中 純(バリトン)、 内之倉勝哉(テノール)、花岡千春(ピアノ) ほか 影を慕いて、蘇州夜曲、お使いは自転車に乗って、 長崎の鐘、イヨマンテの夜 ほか	732名
	歌謡曲に焦点をあてた「日本のうた」シリーズ第1弾。高齢者層の 来場を意識して平日昼に開催した。	
11/5 (金)	Cedyna Special 庄司紗矢香×ジャンルカ・カシオーリ 庄司紗矢香(ヴァイオリン)/ジャンルカ・カシオーリ(ピアノ) ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第2番、第8番、 第9番「クロイツェル」	755名
	人気、実力を兼ね備えた若手ヴァイオリニストとイタリアの俊英ピア ニストの共演。	
12/9 (木)	樫本大進×コンスタンチン・リフシツ 樫本大進(ヴァイオリン)、コンスタンチン・リフシツ(ピアノ) ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第1番、 第5番「春」、第10番	705名
	上記と同様、若手実力派の顔合わせによるベートーヴェン。	
12/18 (土)	いずみホール・クリスマス・コンサート2010 シネマでXmas II 岩村 力(指揮)、関西フィルハーモニー交響楽団、 岡部まり(司会) ほか 「シカゴ」「マイ・フェア・レディ」「雨に唄えば」 「ウエスト・サイド・ストーリー」 ほか	773名
	オーケストラによる映画音楽。ミュージカル映画とクリスマス映画を 特集。	
1/7 (金)	ALSOK PRESENTS いずみホール・ニューイヤー・コンサート 2011 ウィーン・リング・アンサンブル J. シュトラウスⅡ:「こもり」序曲、皇帝円舞曲、 ワルツ「春の声」 ほか	771名
	毎年恒例のニューイヤー・コンサート。ウィーン・フィルのトップ奏者 たちによるコンサート。	
2/18 (金)	アンドラーシュ・シフ ~巨匠が奏でるピアノ・ソナタの金字塔~ アンドラーシュ・シフ(ピアノ) ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第30番、第31番、第32番	799名
	世界的ピアニストによるオール・ベートーヴェン・プログラム。盛況と なる。	

公演日	公演名、主な出演者、演奏曲目、コメント	入場者数
3/11 (金)	MUSIC SUPPLEMENT vol. 6 いちむじん いちむじん(ギター・デュオ) 宇高靖人:Rosso Rosa、山下俊輔:かけら、 佐藤直紀:龍馬伝 ほか	462名
	若い女性をターゲットに日々の疲れを癒す目的のコンサート。龍馬伝紀行にも起用された若手ギターデュオを起用。	
3/21 (月・祝)	バッハ・オルガン作品連続演奏会vol. 8 「オルガンの拓く大宇宙」 ヴォルフガング・ツェラー(パイプオルガン)／ 礒山 雅(お話) J. S. バッハ:クラヴィーア練習曲集 第3部(全曲)	719名
	バッハ・アルヒーフ協力によるオルガン・シリーズ。回を重ねるごとに来場者が増加。	
3/30 (水)	日本のうた～クラシックな歌謡曲 【流れゆく時のなかで／戦後から昭和の終わりまで】 石橋栄実、三原 剛、小堀勇介、花岡千春、礒山 雅 君といつまでも、亜麻色の髪の乙女、川の流れるように ほか	685名
	歌謡曲を取り上げる2回目。戦後から昭和までの名曲をクラシックの歌手が歌う企画。好評。	



(アンドラーシュ・シフ)

普及事業

公演日	公演名、主な出演者、演奏曲目、コメント	入場者数
8/7 (土)	いずみ子どもカレッジ2010 「たたいて、ひいて、大騒ぎ」 山本愛香、鈴木庸祐 小学生対象のボディパーカッションのワークショップと様々な楽器を使ったコンサート	489名
	毎年恒例の子どもたちへのワークショップとその成果を発表するコンサート	
2/10 (木)	いずみホール音楽講座 作曲家・西村朗が案内する 「名曲の歴史は川の流れるように」 西村 朗、中島慎子、釋 伸司、大江のぞみ、 林 裕、碓山典子 リスト:ラ・カンパネッタ、 フォーレ:ピアノ五重奏曲 第2番より ほか	583名
	クラシック音楽初級者向けの演奏付音楽講座。いずみシンフォニエッタ大阪音楽監督の西村朗によるわかりやすい解説が好評。	
3/22 (火)	バッハ・オルガン作品連続演奏会【特別企画】 ヴォルフガング・ツェラー／マスタークラス ヴォルフガング・ツェラー、廣野嗣雄(通訳) J. S. バッハと彼に影響を与えた北ドイツ、南ドイツとフランスの音楽家達	108名
	オルガンコンサートに出演いただいたツェラー氏によるマスタークラス。	

共催公演

公演日	公演名、主な出演者、演奏曲目、コメント	入場者数
5/19 ～21	大阪市音楽団小学校鑑賞会	約5000
	大阪市音楽団と大阪市教育委員会との連携で大阪市立の小学生にいずみホールで音楽体験をしていただくもの。	
9/16 (木)	大阪フィルハーモニー交響楽団 延原武春(指揮) ベートーヴェン:交響曲第2番 ほか	490名
	関西で地道に活動する指揮者と大阪フィルとの共演。3年にわたり、ベートーヴェンの交響曲を全曲演奏するというもの。	
12/3 (金)	大阪フィルハーモニー交響楽団 延原武春(指揮) ベートーヴェン:交響曲第8番 ほか	517名
	同上。	

公演日	公演名、主な出演者、演奏曲目、コメント	入場者数
10/21 (木)	小菅 優 ピアノ・リサイタル 小菅 優(ピアノ) ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第1番 ほか	195名
	今ももっとも期待される若手実力派ピアニストによるベートーヴェン・ピアノソナタ全曲演奏会の第1弾。	
11/25 (木)	グランプリ・コンサート～モスクワ・カルテット モスクワ・カルテット ロッシーニ:「セヴィーリヤの理髪師」序曲、 サラサーテ:「カルメン」幻想曲、ロシア音楽メドレー ほか	533名
	大阪国際室内楽コンクール優勝者によるコンサート。	
12/26 (日)	バッハ・コレギウム・ジャパン 鈴木雅明(指揮)、アーウェト・アンデミカエル(ソプラノ)、 クリント・ファン・デア・リンデ(カウンターテノール)、 ジェイムズ・テイラー(テノール)、 クリスティアン・イムラー(バリトン)、 バッハ・コレギウム・ジャパン ヘンデル:オラトリオ「メサイア」(1753年版に基づく)	682名
	鈴木雅明率いる世界で認められている古楽オーケストラによる「メサイア」。	
1/27 (木)	ストラディヴァリウス&デル・ジェス チャリティコンサート2011 ～2つの1736年製ヴァイオリン「ムンツ」～ 渡辺玲子(ヴァイオリン)、 有希マヌエラ・ヤンケ(ヴァイオリン) 江口 玲(ピアノ) ルクレール:二つのヴァイオリンのためのソナタ第2番 サン＝サーンス:序奏とロンド・カプリッチョーソ ほか	551名
	日本音楽財団の所有するヴァイオリンを貸与しているアーティストによるコンサート。	